

講演会

まつもと市民芸術館の芸術監督であり俳優・演出家としても有名な
串田和美氏をお招きし、
市民との連動の手法や文化芸術を起点としたまちづくりについてお話いただきます。

【演題】

地方から文化を創造する ～長野市芸術館開館に寄せて～

●講師● 串田 和美氏 (俳優、演出家、舞台美術家、まつもと市民芸術館芸術監督)

日時 平成28年 **2月16日**(火) 午後4時～午後5時30分

会場 THE SAIHOKUKAN HOTEL(長野ホテル犀北館)
長野市県町528-1 TEL026-235-3333

串田 和美 (くしだ かずよし)

1942年東京生まれ

1966年、吉田日出子らとともに劇団自由劇場を結成(後のオンシアター自由劇場)。[上海/バンスキング]など数々の作品で人気を集める。1985年～96年、東京渋谷Bunkamuraシアターコクーン初代芸術監督を務める。2003年4月、まつもと市民芸術館館長兼芸術監督に就任(8年から芸術監督)。

まつもと市民芸術館での主な作品に「コーカサスの白墨の輪」「グリム・グリム・グリム」「空中キャバレー」「K.ファウスト」、串田和美+白井晃プロジェクト「ヒステリア」「ジャックとその主人」など。

08年からは市民協働のプロジェクト「信州・まつもと大歌舞伎」を隔年で開催。11年からはサイトウ・キネン・フェスティバル松本との共同制作「兵士の物語」に出演、13年には演出。14年に再演。11年にはサーカスと音楽と演劇・観客までが一体となった「空中キャバレー」が大絶賛され、13年、15年にも上演。14年、伝説の本格的音楽劇「もっと泣いてよフラッパー」(作+演出)を22年ぶりに再演し、高い評価を得る。15年には代表作のひとつである「スカパン」がヨーロッパ三大演劇祭にも数えられる。ルーマニアのシビウ国際演劇祭に正式招聘され、シビウ・ウォーク・オブ・フェイムとして星が刻まれた。

07年第14回読売演劇大賞最優秀演出賞受賞、08年紫綬褒章受章、13年旭日小綬章受賞

聴講
無料

定員200名様

●お申込方法 聴講ご希望の方は、住所・氏名・参加人数を明記の上、ハガキ・FAX・Eメールでお申し込みください。
聴講券の発送はありません。直接会場にて受付いたします。※応募者の個人情報は受付時の確認のみに使用いたします。

●お申し込先 〒380-0834 長野市大字鶴賀問御所町1289-1丸本ビル2F NPO法人 長野都市経営研究所「ニューブリ」宛

FAX.026-235-6166 E-mail nupri@nupri.or.jp